

受検番号		氏名	
------	--	----	--

得点	60(基本)	120(専門)	180
----	--------	---------	-----

## 高等学校英語解答用紙（解答例）

その1

20点(Part 1 基本, 4点×3) (Part 2 4点×2)

[1]	Part 1	(1)	B	(2)	A	(3)	D	
	Part 2	(1)	C	(2)	A			

60点

[2]	(1)	ウ	イ	ア		6点 (基本, 2点×3)															
	(2)	A	ア	B	ウ	C	イ	D	エ	8点 (基本, 2点×4)											
	(3)	spend less time ranking children and more time helping them to identify							(6点)												
	(4)	先生の指示通りに、ジュディは、クラスの全員を一番好きな場所に正確に並べたり、一番仲良しの友だち同士を完璧に組み合わせることができた。							(10点)												
	(5)	読み書き計算のことで、学校が伝統的に焦点を当ててきている狭い範囲の技能のこと。							(8点)												
	(6)	子どもの発達のために教育がなしうる唯一最大の貢献は、その子が自分の才能に最もふさわしい方面に進んで、能力を発揮し満足して生きられるように応援することであるということ。							(9点)												
	(7)	succeed (基本, 4点)																			
	(8)	頭	が	よ	い	か	否	か	は	生	ま	れ	つ	き	の	も	の	で	,	ど	う
		し	よ	う	も	な	く	,	ま	た	,	自	分	が	頭	の	よ	い	人	間	の
		一	人	か	ど	う	か	は	知	能	テ	ス	ト	で	測	る	こ	と	が	で	き
		る	と	す	る	考	え	方	.						(9点)						

60点

[3]	(1)	我々はまた、さほど意識して努力や思考をしなくても話しているように見え、一般的には、興味のあることや社会的あるいは職業上自分に関係する事柄について、話したいから話をしているのである。(基本, 10点)																	
	(2)	それゆえ、間違いは失敗の徴候ではなく、生徒が正しい言語法則を獲得しようと苦労して前進している徴候であると考えられるべきである。そしてまた、間違いは、行動主義心理学者達が主張するように、学習過程において有害なものではない。(基本, 10点)																	